

<キャベツ> 一年生雑草

<p>1. 雑草発生前に均一に散布する。 2. は種床では覆土をやや厚くする。 3. ラッソー乳剤は、広葉雑草には効果が劣るのでイネ科雑草優占ほ場で使用する。 4. ゴーゴーサン細粒剤Fは砂土で使用しない。 5. ゴーゴーサン細粒剤Fを使用後2～3日間は大量にかん水をしない。又、作物体にかからないよう畦間株間に散布する。</p>				
商品名	RACコード	時期	回数	使用方法
ザクサ液剤	H:10	収穫45日前まで(雑草生育期:耕起前・定植前又は畦間処理)	2回以内	雑草茎葉散布
タッチダウンiQ	H:9	耕起又は定植7日以前(雑草生育期)	1回	雑草茎葉散布
ゴーゴーサン細粒剤F	H:3	定植前又は定植後～定植翌日(雑草発生前)	1回	全面土壌散布
ゴーゴーサン乳剤	H:3	定植前(雑草発生前)	1回	全面土壌散布
ラッソー乳剤	H:15	定植8日後まで	1回	全面土壌散布
デュアルゴールド	H:15	定植直後～定植15日後まで(雑草発生前)	1回	畦間株間土壌散布
キルパー	I:8F	は種又は定植の15日前まで	1回	所定量の薬液を土壌表面に散布し、直ちに混和し被覆する。
ガスタード微粒剤	I:8F	は種又は定植21日前まで	1回	本剤の所定量を均一に散布して土壌と混和する
バスアミド微粒剤	I:8F	は種又は定植21日前まで	1回	本剤の所定量を均一に散布して土壌と混和する
キルパー	I:8F	は種又は定植の15日前まで	1回	所定量の薬液を土壌中約15cmの深さに注入し直ちに被覆または覆土・鎮圧する。
ディ・トラペックス油剤	I:8A・I:8F	は種又は植付の21日前まで	1回	圃場を耕起・整地した後、所定量を深さ約12～15cmに注入し、直ちに覆土・鎮圧する。薬剤処理7～14日後にガス抜き作業を行う。

<キャベツ> 一年生イネ科雑草

商品名	RACコード	時期	回数	使用方法
セレクト乳剤	H:1	雑草生育期(イネ科雑草3～5葉期)(但し、収穫30日前まで)	1回	雑草茎葉散布又は全面散布

<キャベツ> 一年生イネ科雑草(スズメノカタビラを除く)

商品名	RACコード	時期	回数	使用方法
ナブ乳剤	H:1	雑草生育期(イネ科雑草3～5葉期)(但し、収穫14日前まで)	1回	雑草茎葉散布又は全面散布

<キャベツ(直播栽培)> 一年生雑草(ツユクサ科、カヤツリグサ科、キク科、アブラナ科を除く)

商品名	RACコード	時期	回数	使用方法
トレファノサイド乳剤	H:3	は種直後	1回	全面土壌散布

<キャベツ(移植栽培)> 一年生雑草(ツユクサ科、カヤツリグサ科、キク科、アブラナ科を除く)

<p>1. 定植前の粒剤は全面散布する。 2. 雑草発生前には、粒剤は散粒機を用いるか、土で増量し均一に散布する。 3. 土壌が乾燥しているときは灌水して適度に湿らすか散布液量を多くするか降雨の後に散布する。</p>				
商品名	RACコード	時期	回数	使用方法
トレファノサイド乳剤	H:3	定植前(植穴掘前)	1回	全面土壌散布
トレファノサイド粒剤2.5	H:3	定植前(植穴掘前)	1回	全面土壌散布
トレファノサイド乳剤	H:3	定植直後	1回	畦間土壌散布